

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～25	日 本 史	26～40
世 界 史	42～58	地 理	60～69
数 学	70～72		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学については以下の注意事項も参照すること。
 - ・ 解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・ 解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
 - ・ その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・ 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

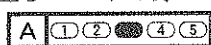
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

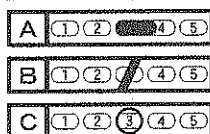
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(数 学)

〔Ⅰ〕 実数の定数 a に対して、 $f(x) = x^2 - 2(1+a)x + 2 - a^2$ とする。

- (1) 方程式 $f(x) = 0$ の 1 つの解が 1 より大きく他の解が 1 より小さいような、 a のとり得る値の範囲を求めよ。
- (2) 放物線 $y = f(x)$ の頂点 P が直線 $y = 3x$ 上にあるとき、 P の座標を求めよ。

〔Ⅱ〕 三角形 ABC において、内接円の半径が 1， $\angle A = 60^\circ$ とする。

- (1) 内接円が辺 AB，AC と接する点をそれぞれ P，Q とおくとき，三角形 APQ の面積を求めよ。
- (2) $AB : AC = 2 : 1$ のとき，三角形 ABC の面積を求めよ。
- (3) $AB = 3$ のとき，三角形 ABC の面積を求めよ。

〔Ⅲ〕 7個の数字1, 2, 3, 4, 5, 6, 7を使って, 2桁の整数 a と b を作る。

ただし, a , b の各桁に使われる4個の数字には重複がないものとする。このとき, 次のような場合は何通りあるか。

- (1) $a \cdot b$ が奇数
- (2) $a \cdot b$ が20の倍数
- (3) $a \cdot b$ が4の倍数